

発行所

一般社団法人 埼玉県電業協会
〒336-0031 さいたま市南区
鹿手袋4-1-7(建産連会館内)
TEL 048(864)0385
URL <http://www.saidenkyo.jp/>
E-Mail kyokai@saidenkyo.jp

彩の輝

さいのかがやき

第191号

令和2年4月10日発行

発行人 岡村一巳

編集人 広報委員会

(委員長 矢嶋博和)

編集 日本工業経済新聞社
(埼玉建設新聞)

2030年に向けて 中長期計画を発表



岡村会長

2030年を目途に各種施策を進める考えを示し、総務委員会の内山委員長と吉村副委員長がその骨子を説明しました。

昨今、技術者不足や災害時の適切な対応、環境問題など、成長に立ちはだかる課題が蓄積する一方で、5G(第5世代移動通信システム)が電気設備産業にも飛躍的变化を与えるようとしています。



総務委員会の内山委員長(左)と吉村副委員長

1. 県有電気設備の施工と保全、災害に打ち勝つ確かな品質



1-1 県有電気設備の責任施工を担うため、県発注案件を会員企業が受注します。



1-2 災害時応急対策協定を順守すると共に、災害に強い電気設備の施工を提案します。



1-3 県が取り組むエネルギーの効率的な利活用に参画し、環境保全に貢献します。

2. 半世紀の実績と先端技術、創造する未来の埼玉



2-1 若年層への教育訓練を強化し、確実な技術の継承を実現します。



2-2 技術革新のスピードに合わせ、先進的な技術を推進し、埼玉の未来を豊かにします。

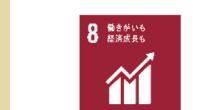


2-3 資源の適切かつ有効な利用と高品質保守により、県民の安全と安心を守ります。

3. 魅力あふれる電設業界、発展し続ける会員企業



3-1 女性のキャリアアップを図り、だれもが活躍できる業界を目指します。



3-2 会員企業の健全経営に努め、全従業員の幸せな生活を支えます。



3-3 産官学の連携により、全会員企業の持続可能な発展と繁栄に寄与します。

耀け埼玉埼電協!

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



中長期計画の概要を岡村会長が説明しました

これらの課題に向き合うため、当協会では国連が採択し世界に呼び掛けているSDGsをもとに進めていくことが解決の糸口になると考えました。また2020年を節目に10年間の中長期目標を立てるタイミングが合致し、一昨年11月から三役会議で中長期目標の必要性を協議し、その後、理事会でプロジェクト委員会を立ち上げ選考を重ねてきました。

骨子は、①県有電気設備の施工と保全、災害に打ち勝つ確かな品質②半世紀の実績と先端技術、創造する未来の埼玉③魅力あふれる電設業界、発展し続ける会員企業。

この3本柱をもとに、優良施工かつメンテナンスに長け、災害に常に応対できる事業を継続していくとともに、10年先を見据えた団体の育成、そして魅力あふれる電設業界、個々の経営安定と成長へ、全会員企業が一丸となって目標達成へ努力してまいります。



「彩の耀」に寄せて



戸田市長
菅原 文仁

「彩の耀」第191号のご発行を心よりお喜び申し上げます。

日頃より、一般社団法人埼玉県電業協会の皆様には、電気設備産業の発展にご尽力いただきますとともに、地域の安全・安心にご貢献を賜り、深く感謝と御礼を申し上げます。

戸田市は、埼玉県の南東部に位置し、江戸時代には中山道の「戸田の渡し」が設置され、交通の要衝として栄えてきました。現在も子育て世代を中心に人口が増え続けており、平均年齢は25年連続で県内一若いまちとなっております。

市内には、文化・スポーツ施設や歴史を感じさせる寺社、親子で遊べる公園など、市民が誇ることのできる財産が豊富にあります。中でも、1964年の東京オリンピックの漕艇競技の会場となった国内唯一の静水コース「戸田ボートコース」では、1年を通して若者が集い、力強くボートを漕ぐ姿を見ることができます。

また、利便性の高い交通網を基盤として産業も活発であり、将来にわたって持続可能なまちです。

それでは、このように活気あふれるまち戸田市の令和2年度の取り組みについてご紹介してまいります。

まず、三つの柱に基づいた重点施策について、紹介いたします。

第一の柱は、「未来への投資で元気をつくる」です。

教育による人づくりは、持続的に発展する戸田市を創ることにつながります。そこで、世界で活躍できることだっ子の育成を目指し、産官学民と連携した知のリソースを積極的に活用してまいります。また、昨年度設置した教育政策シンクタンクにおいて研究を進めるなど、エビデ

ンスに基づいた教育改革を推進いたします。

次に、第二の柱は、「安心のくらしを全力でまもる」です。

防災については、昨年10月の台風19号を教訓に、自助意識の向上を目的に高層階への避難を体験する水害避難訓練を実施するとともに、荒川の堤防決壊を想定した一斉水害避難行動訓練を市内全域で実施いたします。また、市民医療センターの医薬品などの備蓄を充実させ、救護所機能の強化を図ります。さらに、昨年度着手しております防災基本条例の制定及び地域強靭化計画の策定を着実に進め、地域防災力を強化してまいります。

続いて、第三の柱は、「人・自然・街を共感でつなぐ」でございます。

増加する市内在住外国人への支援を充実させるため、外国人市民相談窓口を設け、外国人の方がスムーズに公共サービスを受けられる環境を整備してまいります。また、令和3年度から10年間のまちづくりの指針となる第5次総合振興計画の策定において、SDGsの視点を取り入れ、地域の強靭化、地方創生を踏まえた計画としてまいります。

そして、新時代の成熟した多様性と調和の取れた社会への足掛かりとして、誰もが活躍でき、未来へつながるまちづくりを進めてまいります。

今後とも、「未来をつくり、暮らしをまもり、人と街をつなぐ」戸田市の実現に向けて取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

結びにあたり、一般社団法人埼玉県電業協会の益々のご発展と、会員皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、ご挨拶といたします。

2020年度の委員会活動案内

当協会では6つの委員会を軸に、各種施策を展開しております。2020年度は、総務委員会が取りまとめる提言「耀け埼玉・埼電協！」を一つの柱としつつ、企業対策委員会が会員大会を開くなどして相互の親睦を深めていくほか、技術研究委員会が必要な資格取得に向けた講習、事故防止対策委員会が安全確保の講習、人材育成委員会が地域と企業とをつなぐ企画を発案。業界のさらなる発展に向け、技術の研さん、安全確保、人材育成、経営向上の取り組みをより一層推進してまいります。



委員会活動の基となる事業計画などを理事会で審議

総務委員会

2020年提言を基に具体的な5カ年計画策定を発表

企業対策委員会

セミナー2回、会員大会で会員相互の親睦深める

技術研究委員会

SDGsに則り必要資格取得へ各種講習を開催

事故防止対策委員会

事故発生ゼロを目指にフルハーネス講習など事業展開

広報委員会

「彩の耀」から2030Actionを特集、密度の高い情報発信

人材育成委員会

地域と企業をつなぐ人材育成として企画を発案



「異常気象と防災」・ 「働き方改革」を学ぶ



2月4日、さいたま市南区の建産連研修センターで令和元年度経営者セミナーを開催しました。(株)ウェザーマップの気象予報士である石上沙織氏と中小企業診断士の奥野美代子氏を招き、専門的見地から話を聞きながら理解を深めました。

冒頭、岡村会長はあいさつの中で「気象知識を身につけて気象予報からどのような災害対策を行えばよいかを学んでみたいと思います。また後半には男性の働き方見直し研修を予定しています」と今日のセミナーの趣旨を述べながら講師を紹介しました。



専門的見地を持つ講師から話を聞いた

セミナーの第1部では、TBSニュースやTBSラジオ、ヤフー天気の災害動画に出演している石上氏が、『気象予報士が教える異常気象と防災』と題して講演。「昨年の台風19号以降、こういったテーマでの依頼が増えました」と述べながら、クイズを取り入れつつ防災について話すとともに、防災対策として情報を得ることの重要性を説きました。最後に「他人事ではなく自分事として捉えて欲しい」と個々の意識改革を促しました。

続いて第2部では、奥野氏が『男性の働き方の見直し』をテーマに講演。働き方改革が求められている背景や同改革関連法の概要、ワークライフバランスの考え方を話した後、働き方見直しの実践方法、育児・介護休業制度などを説明しました。



講師の石上氏



講師の奥野氏

委員会の活動内容紹介

総務委員会

委員長 内山 祥章

令和2年1月のイノベーションセミナーで『埼玉県電業協会 2020年提言』を発表させて頂きました。

「耀け 埼玉 埼電協！」と題したこの提言は3つの柱とそれぞれの提言を実現させるためのActionが設定されます。各委員会で担当する項目の検討を行つ

ていますが当委員会が担当するActionは「産官学の連携により、全会員企業の持続可能な発展と繁栄に寄与します」です。2030年あるべき姿を見据え、具体的な5か年計画を策定し、事業を展開してまいります。

また、今年は全体会議を開催し、各支部からの委員会構成員により再度年間委員会の事業内容を検討いたします。

企業対策委員会

委員長 橋本 幹男

本年度の委員会事業として、企業対策セミナーを2回、会員大会、1級電気工事施工管理技士の勉強会を計画しています。

第1回セミナーは8月開催予定です。こちらは例年と同じく（一社）埼玉県空調衛生設備協会との共催で、国土交通省関東地方整備局營繕部・埼玉県国土整備部建設管理課の担当者をお招きしてご講演いただきます。本年度は電業協会が主管となります。

第2回セミナーは9月開催予定です。出入国管理法の改正に伴い、外国人労働者の電工採用が4月以降本格的に導入される予定になっていますので、実際に採

用するにあたっての手続きや問題について解説していただく場を設けたいと考えています。

会員大会は11月に開催予定です。本年度は2020年提言に基づく電業協会の方向性を正会員・賛助会員の皆様にあらためてご確認いただき、あわせて親睦を深めるためにボウリング大会を計画しています。こちらは代表者・営業担当の方だけでなく、ご家族・従業員の方々も参加できるよう企画したいと考えています。

勉強会は5月末から6月初めごろ開催予定です。講習とは別に、学科試験に向けての自習の場を設けることで受験者の一助になればと思います。

以上、委員会事業に皆様のご参加をよろしくお願いいたします。

技術研究委員会

委員長 市之瀬 正靖

本年は、当協会が推進するSDGsに則り、電気工事従事者が必要とする資格・知識・技能を習得するための1級電気施工管理技士、1級・2級電気通信施工管理技士、第一種・二種電気工事士、消防設備

土甲種第4類などの受験準備講習や、登録電気工事基幹技能者認定講習を開催します。

また、石綿・酸欠・足場組立・あと施工アンカーなどの各種技能講習・任意講習会も随時行っています。

当委員会では年2回技術講習会として、県市町村技術ご担当者も交えて、最新の技術について学びます。

事故防止対策委員会

委員長 積田 優

本年度もフルハーネス型安全衛生特別講習、低圧・高圧・特別高圧電気取扱者講習・職長教育講習など事故防止に係る様々な講習を開催致します。

また例年行っている安全大会において昨年度初めて安全管理者表彰を行いましたが、本年も開催予定でありますので積極的な推薦をお願い致します。そして災害実働や災害復旧対策講習会については、昨今大きな台風や地震などで全国的に甚大な被害が発生していることを鑑み、いざという時に迅速に有効的な対応が取れるよう情報収集をすると共に、官公庁担当部局や関

連諸団体と協議を重ねより良い内容にしていきたいと考えております。

また復興支援事業については隔年で行っており、一昨年度は熊本地震に対する復興支援・現地視察を行いました。本年度は適切な地域を選考し11月に開催する予定であります。

会員企業の中から事故発生を限りなくゼロに出来るよう、また埼玉県で発生してしまった場合の災害時に、地域社会や県民の皆様によりお役に立てるような事業を展開して参りますので、今後とも当委員会へのご協力と事業へのご参画をお願い申し上げます。

広報委員会

委員長 矢嶋 博和

広報委員会本年度の事業としまして、広報誌（彩の耀き）を引き続き年4回発行します。例年同様、県知事を始め各市町村の長の挨拶をいただくほか、2030年Actionについても特集を組む予定としています。また例年同様、協会の各講習会、研修会、事業報告、

活動報告、など継続して掲載いたします。

会員名簿も年1回発行。当委員会は人材育成との合同事業も年2回あり、県庁オープンデーや出前事業についても業界の向上を目指し努めていきたいと思います。

皆さんの意見をお伺いし、より良い「彩の耀」を発行させていただきますので、よろしくお願いします。

人材育成委員会

委員長 佐野 雄一朗

人材育成と入職者の増加を目指しSDGsと並行し、事業を企画運営していきます。

4月『新入社員研修』7月『新入社員フォローアップ研修』を通じ、若い世代の仕事に対する、思いやギャップを見つけて改善に向けて活動していくことを考えています。

また、学校とのつながりを強固なものとし、電業協会会員企業へ生徒の誘導が出来るくらいのブランドを

構築したいと思っています。そのため出前授業を行い、生徒と各社社員をつなぎ、地域と企業がつながるような企画となるよう人材確保の手助けが出来ればと考えています。

そして、働きやすい環境とは？を majimeに考え、知ることにより業界のイメージアップができるような事業も出来ればと思います。

多くの会員にご理解と参画をお願いするのでよろしくお願いいたします。

委員会の年間活動予定

【総務委員会】

4月	決算監査／第1回委員会
5月	第2回委員会 定時総会／懇親会
8月	第3回委員会
10月	県設備課との意見交換会
11月	第4回委員会／上半期監査 三県連絡会議(年1回開催予定)
1月	イノベーションセミナー／賀詞交歓会
2月	第5回委員会(次年度事業計画・予算)

【企業対策委員会】

4月	第1回委員会
6月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備勉強会 第2回委員会
	第3回委員会(会員大会について)
8月	第1回企業対策セミナー (1部県:2部国/埼玉県空調衛生設備協会との共催)
9月	第2回企業対策セミナー
11月	会員大会
1月	第4回委員会(次年度事業計画・予算)

【広報委員会】

4月	「彩の耀」第191号発行
6月	第1回委員会
7月	「彩の耀」第192号発行 「会員名簿(令和2年度版)」発刊
9月	第2回委員会(人材育成委員会と合同)
11月	「彩の耀」第193号発行 県庁オープンデー 合同反省会(人材育成委員会と合同)
12月	業界説明授業
1月	「彩の耀」第194号発行 第3回委員会(次年度事業計画・予算)

【人材育成委員会】

4月	新入社員研修会【ビジネスマナー／雇入れ時安全】 第1回委員会
6月	第2回委員会
7月	第3回委員会／新入社員フォローアップ研修会
9月	第4回委員会(広報委員会と合同)
10月	電気工事技術研修
11月	県庁オープンデー 合同反省会(広報委員会と合同)
12月	業界説明授業 第5回委員会
1月	第6回委員会 ※新卒者採用アンケート実施【会員対象】
3月	学校訪問(実態調査)／第7回委員会

【事故防止対策委員会】

4月	第1回委員会 墜落制止用器具(フルハーネス型)安全衛生特別教育
5月	職長・安全衛生責任者教育[2日間]
6月	第2回委員会／低圧電気取扱者特別教育[2日間]
7月	第3回委員会／安全大会 高圧・特別高圧電気取扱者特別教育
9月	【災害実働マニュアル 別冊 発行】 災害復旧対策講習会
10月	第4回委員会
11月	復興支援視察会
12月	第5回委員会
2月	第6回委員会(次年度事業計画・予算)
3月	災害実働マニュアルに基づくシミュレーション



【技術研究委員会】

4月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(学科)[5日間] 第二種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[4日間]
5月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(学科)[5日間] 第二種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[4日間]／第1回技術講習会
6月	消防設備士甲種第4類受験準備講習会／酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習会／第1回委員会 あと施工アンカー講習会／石綿作業主任者技能講習会／1級電気通信工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(学科)[2日間]
7月	足場の組立て等作業主任者技能講習会 第二種電気工事士試験受験準備講習会(技能)[2日間]／県営住宅消防・電気保守点検業務等説明会
8月	第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[5日間]／第2回委員会
9月	1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(実地)[4日間]／第一種電気工事士試験受験準備講習会(筆記)[5日間] 2級電気通信工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(学科)
10月	登録電気工事基幹技能者認定講習会[2日間] 第3回委員会／1級電気通信工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(実地)[2日間]
11月	第一種電気工事士試験受験準備講習会(技能)[4日間]
12月	第2回技術講習会／第一種電気工事士試験受験準備講習会(技能)[4日間]／県営住宅消防・電気保守点検業務等説明会
1月	第4回委員会(次年度事業計画・予算)

協会のうごき

2月

- 4日 経営者セミナー
- 7日 第4回事故防止対策委員会
- 第6回人材育成委員会
- 10日 第2回企業対策委員会
- 13日 第3回広報委員会
- 14日 第3回総務委員会
- 18日 第10回理事会

3月

- 12日 正副会長会議
- 17日 第11回理事会
- 26日 第7回人材育成委員会

4月

- 2・3・6日 令和2年度新入社員研修
(雇入れ時安全衛生教育・ビジネスマナー)
- 14日 正副委員長会議
- 22日 決算監査
- 23日 フルハーネス型安全帯使用作業特別教育

埼玉県認定職業訓練事業

1級電気工事施工管理技術検定試験受験準備講習会(学科コース・5回)	4月8・16・22日、5月13・19日
第二種電気工事士試験受験準備講習会(筆記コース×4回)	4月20・27日、5月11・18日

(一社)埼玉県電業協会会員

支部長○ 副支部長○

さいたま支部 (14社)

- 旭電気工業(大宮区)
- 浦和電気工事(南区)
- 大塚電設(浦和区)
- (株)岡村電機(緑区)
- 埼玉田中電気(南区)
- 埼玉電設(中央区)
- 栄電業(上尾市)

**新生電気工事(株)(見沼区)**

- (株)積田電業社(浦和区)
- 中村電設工業(株)(岩槻区)
- (株)万代電気工業(桜区)
- (株)丸電(西区)
- 瑞穂電設(株)(北区)
- (株)八洲電業社(北区)

東部支部 (12社)

- (株)内田電気商会(久喜市)
- (株)大久保電気(越谷市)

倉持電気(株)(三郷市)

- (株)三進電気工事(上尾市)
- 島村電業(株)(上尾市)
- (株)新電気(三郷市)
- (株)大広電気(八潮市)
- 大洋電設工業(株)(越谷市)
- (株)高岡電気工業(松伏町)
- ニチデン技術サービス(株)
(北本市)
- 深井電気(株)(北本市)
- (株)弓木電設社(白岡市)

西部支部 (18社)

- 飯島電器工事(株)(川越市)
- (株)市之瀬電設(志木市)
- (株)大庭電気商会(川越市)
- (株)岡島電気商会(川越市)
- (株)おぎでん(川越市)
- 熊田電気工事(株)(狭山市)
- (株)三共電気商会(和光市)
- (株)関根電気商会(川越市)
- 相馬電業(株)(和光市)
- (株)電成社(川越市)
- (株)中村電気(新座市)
- 橋電(株)(所沢市)
- (株)橋本電工(所沢市)
- フジヤ電気工事(株)(川越市)
- (株)北産電設(所沢市)
- (株)まつもと電機(和光市)
- (株)明電社(川越市)
- (株)ヤマト・イズミテクノス
(ふじみ野市)

- (株)佐久間電設(川口市)
- 佐野電機(株)(川口市)
- 三位電気(株)(川口市)
- 高山電設工業(株)(川口市)
- 那須電機工業(株)(川口市)

北部支部 (16社)

- イーテクノス(株)(熊谷市)
- (株)イトラスト埼玉
(行田市)
- (株)内村電気(深谷市)
- (株)エコー(深谷市)
- 共和電機(株)(秩父市)
- 熊谷電機(株)(熊谷市)
- (株)栗原電機(深谷市)
- 霜田電気(株)(皆野町)
- 中外電気工業(株)(深谷市)
- (株)東電工業社(熊谷市)
- (株)長井電機(熊谷市)
- (株)沼尻電気工事(深谷市)
- (株)早川電工(鴻巣市)
- 松山電設(株)(東松山市)
- ムサシ電機工業(株)(行田市)
- (株)躍進電気(深谷市)

南部支部 (7社)

- 内山電設(株)(川口市)
- (株)奥富電気工事(川口市)

目標示しさらなる飛躍 イノベーションセミナーと賀詞交歓会を開催

講師の泉氏



講師の大島氏

1月24日、さいたま市中央区のホテルブリランテ武蔵野で持続可能な開発目標『SDGs』をテーマにイノベーションセミナーを開催するとともに、賀詞交歓会を盛大に開催し協会のさらなる発展を祈念しました。

イノベーションセミナーでは、允治社代表でCSRエバンジェリスト（企業の社会的責任の伝道者）としても活躍する泉貴嗣氏が、『持続可能な社会のための官民の「共同言語」SDGs』と題して講演。「SDGsを実践できない企業に明日はない」としつつ、売り手良し、買い手良し、世間良しの三方良しに向けていかに各企業が持続可能な開発のためのゴールを考えていくか

を提示しました。

次に、SDGsを実践に移しているパナソニック(株)ライフソリューションズ社埼玉電材営業所の大島宏樹課長が、その取組事例を説明しました。

セミナー修了後は、賀詞交歓会へと移行。岡村会長は「中長期の目標が10年後に花開くことを期待し邁進します」と抱負を述べながらさらなる協力を求めました。

その後、賛助会員の代表者がそれぞれ自己紹介を行った後、熊田副会長の発声で乾杯。参加者全員が親睦を深めながら、今年一年の躍進を誓い合いました。



親睦を深めた賀詞交歓会